

株主メモ

事業年度 4月1日～翌年3月31日
剰余金の配当基準日 期末配当金3月31日
 中間配当金9月30日
定時株主総会 毎年6月
単元株式数 100株
株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
 みずほ信託銀行株式会社

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合(特別口座の場合)
郵送物送付先	お取引の証券会社等になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話お問合せ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00～17:00)
各種手続お取扱店 (住所変更、株主配当金受取り方法の変更等)		みずほ証券 本店および全国各支店 プラネットブース(みずほ銀行内の店舗)でもお取扱いたします。 みずほ信託銀行 本店および全国各支店(※) (※)トラストラウンジではお取扱できませんのでご了承ください。
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行(※)およびみずほ銀行の本店および全国各支店(みずほ証券では取次のみとなります) (※)トラストラウンジではお取扱できませんのでご了承ください。	
ご注意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問合せ先・各種手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続きを行っていただく必要があります。

公告方法 電子公告 (<https://www.musashinet.co.jp/koukoku/>)
 ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。

上場株式配当等の支払に関する通知書について

お支払する配当金については、株主様に支払配当金額や源泉徴収税額等を記載した支払通知書を通知することとなっております。つきましては、支払通知書の法定要件を満たした配当金計算書を同封しておりますので、平成31年の確定申告の添付書類としてご使用ください。

なお、配当金を株式数比例配分方式によりお受け取りの場合、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われますので、平成31年の確定申告の添付書類としてご使用になる支払通知書につきましては、お取引の証券会社等へご確認ください。

株式会社 **ムサシ**

本社：〒104-0061 東京都中央区銀座八丁目20番36号
 TEL.03-3546-7711
<https://www.musashinet.co.jp/>

Interim Report 2018 第98期 中間報告書

2018年4月1日～2018年9月30日

株式会社 **ムサシ**
証券コード:7521

株主の皆様におかれましては、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。ここに第98期中間報告書をお届けするに際しまして、この間の営業の概況についてご報告いたします。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善などにより緩やかな回復基調が続きましたが、相次ぐ自然災害や、保護主義的な通商政策による貿易摩擦、地政学的リスクなどの影響が懸念され、先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループの第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高176億11百万円（前年同四半期比9.2%増）、営業損失69百万円（前年同四半期は営業損失92百万円）、経常損失29百万円（前年同四半期は経常損失50百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益5百万円（前年同四半期比92.2%減）となりました。

各セグメントの業績は次のとおりであります。

情報・印刷・産業システム機材

情報・産業システム機材は、文書のデジタル化事業が官公庁・自治体からの大型案件の減少により受注が落ち込んだほか、スキャナー等の電子化機器の販売が商談遅延の影響を受けました。

印刷システム機材は、印刷材料の販売が低調に推移したほか、機器の販売が需要低迷の影響で落ち込みました。また、厳しい市場環境により収益性が低下しました。

金融汎用・選挙システム機材

金融汎用システム機材は、金融機関向け貨幣処理機器の販売は概ね順調でしたが、セキュリティ機器の販売が若干低調に推移いたしました。

選挙システム機材は、全国の地方選挙向けに投票用紙交付機や計数機などの機器のほか、投開票管理システムの販売が好調に推移いたしました。

紙・紙加工品

紙・紙加工品は、医薬品や化粧品向け紙器用板紙の販売は伸長しましたが、印刷用紙の販売が需要減少の影響を受け低調に推移いたしました。また、感圧紙等の販売は概ね順調に推移いたしました。

不動産賃貸・リース事業等

不動産賃貸業、リース事業等は堅調に推移いたしました。

株主の皆様には、今後ともより一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2018年12月

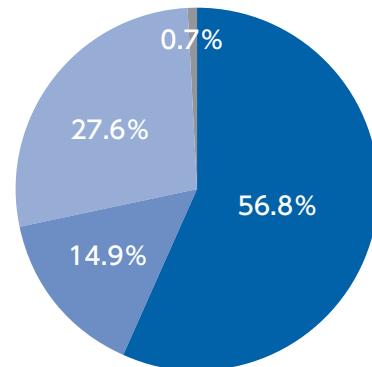
代表取締役社長 羽鳥雅孝



連結経営成績

売上高	176億11百万円	(前年同四半期比 9.2%増)
営業損失	69百万円	(前年同四半期比 -)
経常損失	29百万円	(前年同四半期比 -)
親会社株主に帰属する四半期純利益	5百万円	(前年同四半期比 92.2%減)

セグメント別売上高構成比



情報・印刷・産業システム機材 56.8%

売上高 100億 2百万円
営業損失 1億88百万円

紙・紙加工品 27.6%

売上高 48億63百万円
営業損失 24百万円

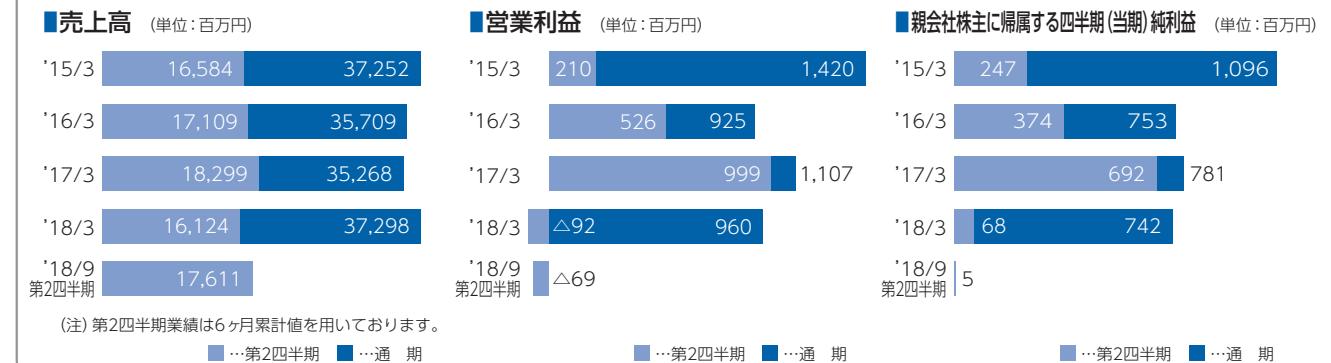
金融汎用・選挙システム機材 14.9%

売上高 26億30百万円
営業利益 72百万円

不動産賃貸・リース事業等 0.7%

売上高 2億49百万円
営業利益 70百万円

経営成績の推移



四半期連結貸借対照表

(単位:百万円未満切捨て)

科目	当第2四半期末 2018年9月30日現在	前期末 2018年3月31日現在
資産の部		
1 流動資産	32,897	34,354
2 固定資産	10,222	10,470
有形固定資産	3,242	3,263
無形固定資産	462	477
投資その他の資産	6,516	6,728
資産合計	43,119	44,825
負債の部		
3 流動負債	13,465	15,041
4 固定負債	2,445	2,343
負債合計	15,910	17,384
純資産の部		
株主資本	26,738	26,882
その他の包括利益累計額	470	558
5 純資産合計	27,208	27,440
負債・純資産合計	43,119	44,825

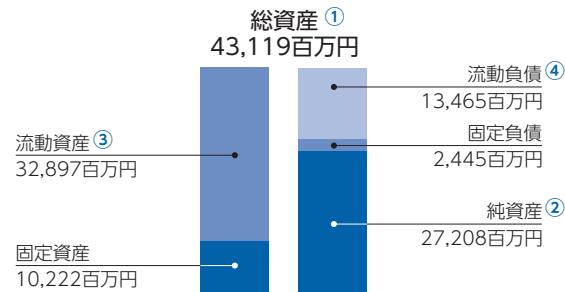
四半期末資産・負債の状況

自己資本比率(財務の健全性)
=②÷①×100

63.1%

流動比率(短期の支払能力)
=③÷④×100

244.3%



貸借対照表のポイント

資産

1 流動資産

■減少の主要因

- ・受取手形及び売掛金の減少(7億44百万円)
- ・現金及び預金の減少(5億76百万円)

2 固定資産

■減少の主要因

- ・売却及び評価益の減少に伴う投資有価証券の減少(2億65百万円)

負債

3 流動負債

■減少の主要因

- ・支払手形及び買掛金の減少(11億56百万円)
- ・未払法人税等の減少(2億7百万円)

4 固定負債

■増加の主要因

- ・役員退職慰労引当金の増加(54百万円)
- ・「その他」の増加(29百万円)

純資産

5 純資産

■減少の主要因

- ・剰余金の配当(1億48百万円)
- ・その他の包括利益累計額の減少(88百万円)

四半期連結損益計算書

(単位:百万円未満切捨て)

科目	当第2四半期 2018年4月1日から 2018年9月30日まで	前第2四半期 2017年4月1日から 2017年9月30日まで
売上高	17,611	16,124
売上原価	13,965	12,986
売上総利益	3,645	3,138
販売費及び一般管理費	3,714	3,231
営業利益(△は損失)	△69	△92
営業外収益	57	72
営業外費用	17	29
経常利益(△は損失)	△29	△50
特別利益	111	180
税金等調整前四半期純利益	82	130
法人税、住民税及び事業税	53	103
法人税等調整額	23	△41
四半期純利益	5	68
親会社株主に帰属する四半期純利益	5	68

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円未満切捨て)

科目	当第2四半期 2018年4月1日から 2018年9月30日まで	前第2四半期 2017年4月1日から 2017年9月30日まで
6 営業活動によるキャッシュ・フロー	△537	△220
7 投資活動によるキャッシュ・フロー	108	△1,952
8 財務活動によるキャッシュ・フロー	△148	△148
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	1
現金及び現金同等物の増減額	△576	△2,320
現金及び現金同等物の期首残高	18,775	18,725
現金及び現金同等物の四半期末残高	18,198	16,404

ホームページでさらに詳しい情報をご覧ください。

<https://www.musashinet.co.jp/>

当社ホームページ「IR情報」では、決算説明会資料などのIR関連情報をタイムリーに載せております。



より使いやすいサイトを目指してまいります。

キャッシュ・フロー計算書のポイント

6 営業活動によるキャッシュ・フロー

■収入の主要因

- ・税金等調整前四半期純利益 82百万円
- ・減価償却費 1億53百万円
- ・売上債権の減少 7億44百万円

■支出の主要因

- ・仕入債務の減少 11億58百万円
- ・法人税等の支払額 2億32百万円

7 投資活動によるキャッシュ・フロー

■収入の主要因

- ・投資有価証券の売却等による収入 2億76百万円

■支出の主要因

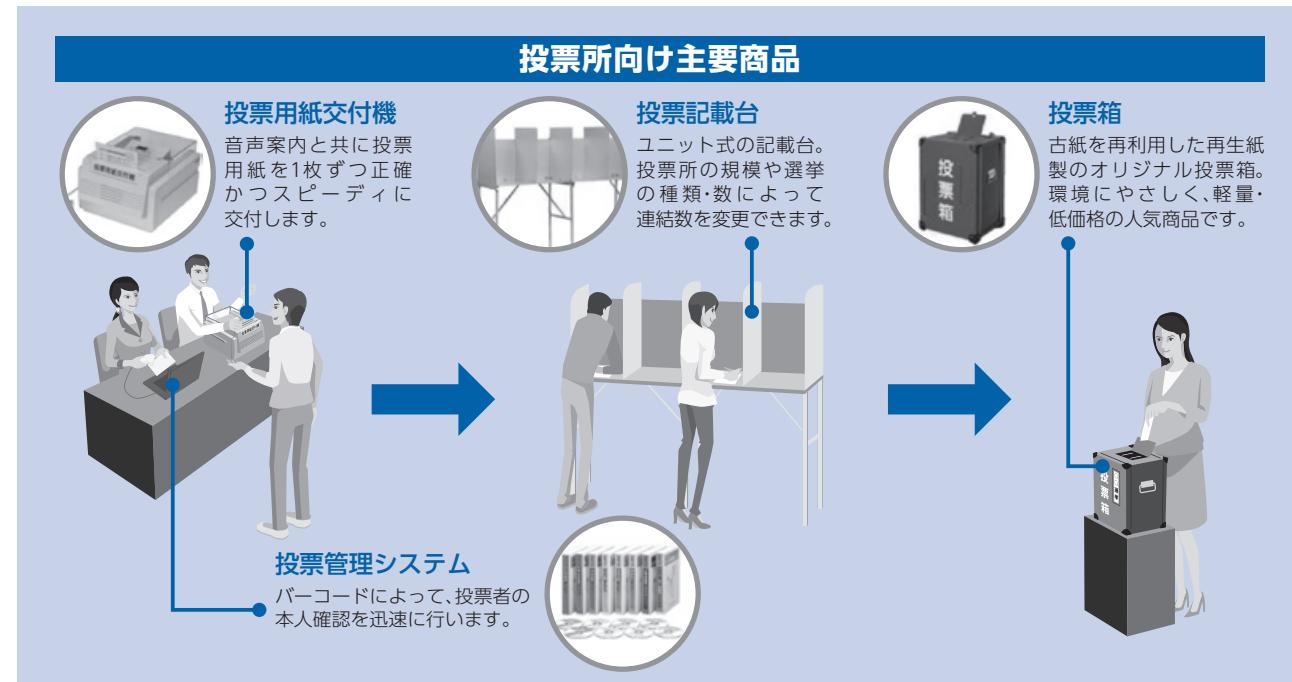
- ・固定資産の取得等による支出 1億33百万円

8 財務活動によるキャッシュ・フロー

■支出の主要因

- ・配当金の支払 1億48百万円

期日前投票所への対応



2003年に導入された期日前投票制度によって、選挙の投票は投開票日だけでなく、期日前の一定期間、行えるようになりました。現在は全国で5千箇所以上の期日前投票所が設置され、最近では駅やショッピングセンター、百貨店など多くの人が集まる場所にも設置が広がるなど、ますます利便性が高まっています。

これに伴い、投票所において投票者の本人確認や投票用紙の交付を迅速かつ正確に行う「期日前投票システム」や「投票用紙交付機」などの投票所向け機材の需要が拡大しています。

ムサシは、市場ニーズにマッチする画期的な機器やサービスの開発に取り組み、選挙業務のさらなる高効率化の実現と事務コスト削減に貢献してまいります。

会社概要 (2018年9月30日現在) CORPORATE DATA

商号	株式会社ムサシ
設立	1946年12月
本社	東京都中央区銀座八丁目20番36号
資本金	1,208,500,000円
従業員数	連結576名/単体221名
主要取引銀行	株式会社みずほ銀行 株式会社三井住友銀行 株式会社三菱UFJ銀行
関係会社	武蔵エンジニアリング(株) ムサシ・フィールド・サポート(株) エム・ビー・エス(株) エフ・ビー・エム(株) (株)ムサシ・イービーシー ムサシ・イメージ情報(株) ムサシ・アイ・テクノ(株) 武蔵興産(株) (株)武蔵エンタープライズ (株)ジェイ・アイ・エム

役員	代表取締役名誉会長	都木 恒夫
	代表取締役会長	小林 厚一
	代表取締役社長	羽鳥 雅孝
	専務取締役	佐々木 淳
	常務取締役	村田 進
	常務取締役	山村 隆
	取締役	浅川 正仁
	取締役	新妻 一俊
	取締役	廻 真一郎
	取締役	栃木 真司
	取締役	小林 佳典
	取締役	小野 貢市
	取締役	五島 真一
	社外取締役	高原 巨章
	常勤監査役	中川 裕務
	常勤監査役	桑原 弘順
	社外監査役	安藤 信彦
	社外監査役	浅野 修一

株式の状況 (2018年9月30日現在) STOCK INFORMATION

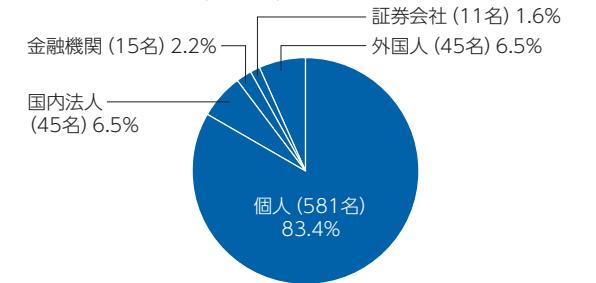
- 発行可能株式総数…………… 28,920,000株
- 発行済株式の総数…………… 7,950,000株
- 株主数…………… 697名

●大株主

株主名	持株数	持株比率
上毛実業株式会社	1,388 千株	18.7 %
ショウリン商事株式会社	897	12.1
株式会社光通信	555	7.5
ムサシ社員持株会	458	6.2
株式会社みずほ銀行	360	4.8
MSCO CUSTOMER SECURITIES	325	4.4
ムサシ互助会	299	4.0
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)信託口	265	3.6
小林厚一	237	3.2
株式会社三井住友銀行	190	2.6
羽鳥雅孝	137	1.8

(注)持株数は、千株未満を切り捨てて表示しております。
当社は自己株式506千株を保有しておりますが、上記の大株主から除いております。持株比率は自己株式を控除して計算しております。

●株式の所有者別状況 (株主数)



●株式の所有株数別状況 (株主数)

